

## 一般用漢方製剤委員会による広告研修会を開催

2023年11月10日(金)、家電会館会議室(文京区)において一般用漢方製剤委員会主催の広告研修会が開催された。

今回は、会場のみで開催で、会員会社から50名の参加があった。

講師には、昨年につき日本OTC医薬品協会広告委員会の白鞘敬文委員長をお招きし、一般用医薬品の広告規制と違反事例について、講義をいただいた。



【白鞘 敬文 委員長】

白鞘委員長は、課長通知・ガイドラインを示しながら、広告違反事例の紹介と医薬品等適正広告基準について解説を行った。

特に、違反事例の紹介については、リアルな映像を示しながら、様々な切り口から広告違反のパターンを指摘された。

例えば、ブランド広告にもかかわらず製品名の記載がないケースや意図的にブランドサイトの不適切な情報に誘導する手法、さらには生薬が最大量であることを効果の保証的表現につなげている等、12の不適切事例を紹介された。

最後に、白鞘委員長から医薬品企業として以下の観点から広告が適正であるか精査すべきであるとの注意が促された。

- ① 情報がわかりやすい内容である。
- ② 適切な科学的根拠に基づいている。
- ③ 安全性に問題がない。

今回は、引き続き協会として、医薬品等適正広告基準に即した、適切な広告活動を推進していくべきであるとの認識を新たにする機会となった。



【会場の様子】